

令和5年度福祉領域委員会主催研修会

当事者と家族から学ぶひきこもり支援(締め切り延長)

主催:一般社団法人 千葉県公認心理師協会 <https://www.cacpp.or.jp/> E-mail:office@cacpp.or.jp

内閣府の「こども・若者の意識と生活に関する調査」によると、ひきこもり状態にある人は、現在、約146万人と推計されています(2023)。それに加えて、ひきこもり当事者と家族の高齢化が進んでおり、専門的支援が喫緊の課題となっています。

ひきこもり支援で大切なことは、ひきこもりという現象は同じであっても、当事者や家族の歴史、思いは異なっていて、求める支援は決して同じではないということです。

今回そういった意味から、ひきこもりを赤の他人のできごととしてではなく、自身や親しい人の問題として引き受け・理解し、支援するためには何が必要なのかについて学ぶことを目的に、対人援助職の方々対象の研修会をオンラインで開催することになりました。当事者が何を思い・何を求めているのか、家族の支援ニーズは何なのか、KHJ千葉県なの花会理事長の藤江幹子氏と元ひきこもり当事者の方にお話をうかがいます。前半は藤江幹子氏にご講演いただき、後半では、元ひきこもり当事者の方とひきこもり支援に実際に携わっている当会理事の大竹保仁氏との対談形式で生の声をお届けします。対人援助に携わっている全専門職を対象にした研修会です。多くの方のご参加をお待ちしています。

日時: 令和6年3月17日(日) 10:00~12:20 (受付開始9:30) ※研修は実質2時間です

開催方法: Zoomを利用したオンライン形式

対象: 本協会会員・準会員・通信会員

もしくは、本研修に関心のある対人援助専門職の方、対人援助支援者を目指す大学院生

定員: 50名

参加費: 1000円

申込方法: 下記の申込フォームもしくは二次元コードからお申込みください。二次元コード →

<https://ws.formzu.net/dist/S44363872/>



*参加費のお振込み方法は、申込フォーム内でご案内しております。

*申し込みを完了された方には、登録いただいたメールアドレスへ、3月12日(火)を目処に参加のご案内と参加用URL・パスワードをお送りいたします。

*一度納入された参加費はご返金できません。ご了承ください。

締切: 令和6年2月13日(火) → 2月26日(月)まで延長いたします。

※定員に達した時点で締め切ります。

時間	内容
9:30 入室	
10:00 開会	研修にあたって 愛甲修子(当会理事)
10:05~10:50 講演	① 「ひきこもりとは何か」家族の視点から 藤江幹子氏 (KHJ 千葉県なの花会理事長)
10:50~11:00 質疑	
11:05~11:50 対談	② 「当事者は何を思い、何を求めているのか」当事者と心理専門職との対談 大竹保仁氏(当会理事)・元当事者の方
11:50~12:10 質疑	
12:10~12:20	事務連絡・アンケート・閉会

※ 本研修会は、(公社)日本公認心理師協会が定める同協会会員を対象とした専門認定制度のテーマ別研修の「福祉:2単位」として登録されています。